

令和4年度 学校経営計画書

岡山県立西大寺高等学校

○本校のミッション（使命、存在意義）

幅広い知識と教養を培う複数学科を有する高校として、多様な進路希望に応えるとともに、地域等との連携や社会貢献活動等の様々な体験活動や国際交流を推進する教育活動を通して、地域社会や国際社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

○内外の環境分析

- 地域の伝統校として地域・保護者からの信頼と期待がある。特に商業科には強い信頼がある。
- PTAと同窓会の本校への関心は強く、行事等の学校支援が充実している。
- 交通の便が良く、岡山市全域及び東備地域からの志願者が多く、高倍率を維持しているが、旧学区から他校への流出が続いている。
- 東区・東備地域の人口・生徒数は減少が続いている。
- 部活動や生徒会活動が活発で、複数の部が全国大会に出場している。
- 素直で誠実であり、基本的な社会常識を持つ生徒が多いが、自己肯定感や学習習慣、進路選択において課題がある。
- 総合的な支援を必要とする生徒が一定数いる。
- ICT機器やWi-Fiが整備され、学年進行で1・2年生全員がChromebookを所有している。
- 新学習指導要領の実施を間近に控え、評価方法の改善などの課題が残っている。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

- 社会貢献活動など様々な体験活動や地域との交流を通して、豊かな人間性を身に付けた生徒を育成する。
- 明確な進路意識・課題意識を持ち、将来の目標達成・課題解決に向かって果敢にチャレンジする確かな学力を身に付けた生徒を育成する。
- 郷土岡山や日本の歴史・文化を理解するとともに、海外短期研修等を通じて国際感覚とコミュニケーション能力を兼ね備えた生徒を育成する。

○当該年度の具体的な学校経営目標・計画

新しい時代を生き抜く力を持った生徒の育成

～自己肯定感を高め、進路目標に向かって主体的に学ぶ生徒の育成～

- 1 学びの環境を整備し、生徒の能力を最大限に引き出す。
 - (1) 物理的・精神的環境を整え、生徒の心身の健全な成長を支援する。
 - (2) 進路指導（＝キャリア教育）体制を再構築し、生徒・保護者・地域の満足度を高める。
 - (3) 地域の人的・物的資源を活用しながら生徒の挑戦を支援し、生徒の希望の実現に努力する。
- 2 生徒の思考力・判断力・表現力を高め、知識・技能の習得及び学びに向かう力の育成に努める。
 - (1) 主体的・対話的で深い学びの実現を核とし、ICT機器も利用して授業力向上に努める。
 - (2) 生徒の活動を肯定的観点から評価し、エビデンスに裏打ちされた教育活動を行う。
 - (3) 総合的な探究活動等の充実を通じて、地域貢献意識や自己肯定感を高める。
- 3 小中学校・地域との連携を進化させるとともに、中学校向け広報活動の充実を図る。

